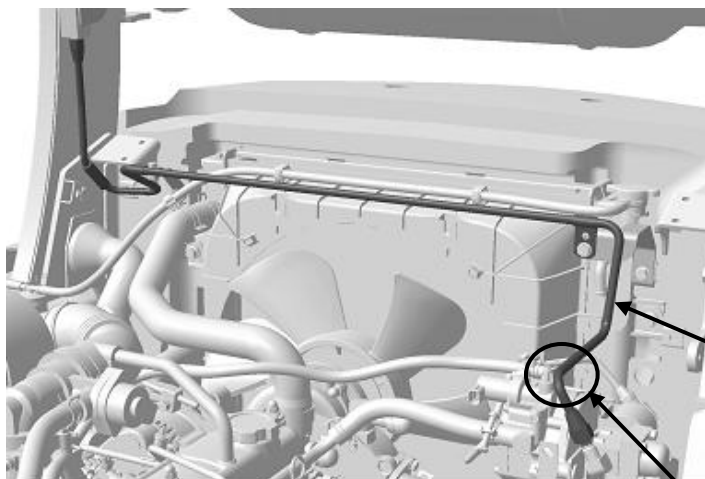
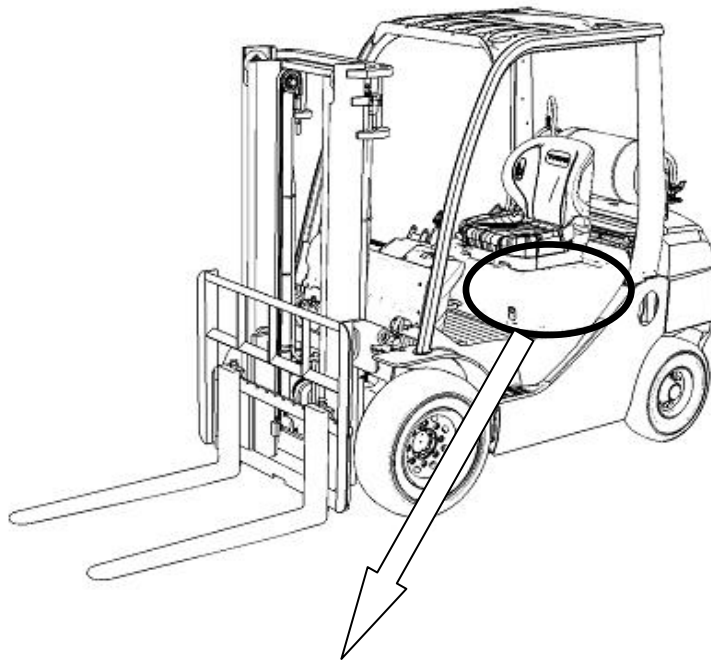


改善箇所説明図



LPG パイプ

基準不適合箇所

エンジン式フォークリフトのLPG仕様車において、LPGパイプ製造時の曲げ加工が不適切なため、当該曲げ部にシワが発生する場合があります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エンジンの振動によりLPGパイプが損傷し、LPGがもれ、最悪の場合火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、LPGパイプを良品に交換する。

注： 内は交換部品を示す。

識別：黄色のペイントをLPGパイプに塗布する。